

# 学校だより

埼玉大学教育学部附属特別支援学校  
令和5年度 学校通信 No.8  
令和5年11月1日



## 「必要とされる附属学校であり続けるために」

副校長 池澤 健

校長・副校長にとってこの秋は、各学部の修学旅行などに加わらせていただき、まさに「旅行の秋」となっています。それぞれ子供たちの成長を感じる楽しい旅行になりました。

また、私は全国の国立附属学校から校長や副校長が集まる大会にも参加させていただきました。今回岐阜大会のテーマは「国・地域から必要とされる附属学校であり続けるために」です。「必要とされる」とは受け身な表現ですけれど、変わり続ける社会のニーズの中で、どの学校も「受け身」ではられません。

国立附属学校の役割は「実験的・先導的な学校教育」「教育実習の実施」「研究への協力」とされています。教員の養成や働き方改革など未来につながる様々な課題に、全国の附属学校はチャレンジを続けています。

今回私は特別支援学校の分科会で、本校が参加している「日本人学校への特別支援教育遠隔コンサルテーション」について報告をさせていただきました。現在わが国では、グローバル化に伴って海外生活を送る日本人が増え続けています。しかし日本人学校



にはまだ特別支援学級などの学習の場がほとんどない状況であり、受入れが困難な状況も生じています。

在外邦人の家族支援を行う「海外子女教育振興財団」が主体となる、この取組みに参加しているのは現在2校だけ。まさに国から必要とされる「先導的な取組み」のひとつです。今回の報告を機に、さらに広がっていくことを願っています。

左は、10月28・29日に行われました日進公民館の文化祭への作品展示の写真です。私は日曜日にうかがいましたが、地域の方々が感心しながら鑑賞されていました。山口館長は、「日進にはこんな素晴らしい学校があることを地域の人たちに知ってほしい」といつもおっしゃっています。本校を「必要」としてくださっている地域の方々に、改めて感謝の思いを抱きました。

ホームページにも記事がありますのでどうぞ御覧下さい。



## お知らせ

### 【公開授業研究会2への御協力ありがとうございました】

10月26日(木)公開授業研究会では、下校時刻の変更等への御協力ありがとうございました。多くの参会者とともによりよい授業づくりに向けた研究協議を行うことができました。

### 【前現教員研究会・入学選考への御協力よろしくお願いたします】

11月7日(火)は前現教員研究会(附属小学校での授業参観)のため11:20下校となっております。また11月15日~17日は入学選考のため家庭学習日となります。その準備等にかかわって下校時刻の変更もありますのでご確認ください。御理解御協力のほどよろしくお願いたします。